



田辺町役場 電話 田辺109番 編集人 京都府田辺町役場総務課 印刷所 吉山印刷

# 田邊町教委發足す 委員長に伊東義純氏

今回全国津々浦々の市町村に教育委員会が設置されることとなり、去る十月五日に行われた公選による委員四名と町議から選出の委員一名、合せて五名の委員を以て十一月一日に委員会の成立を見ました。この日朝九時から委員全員が出席して最初の教育委員会を開き、町長から委員設置までの経緯報告があり、次いで副委員長の選挙を行い、投票の結果委員長に伊東義純氏、副委員長に田田兼次氏を選出、次いで会議規則制定の件外二件を審議、それぞれ原案通り可決されました。本会議終了後教育長に岡本助役を任命又教育委員を事務局職員に任用した。教育委員会が成立した日、即ち十一月一日に町教育関係の町職員四名を町長から兼務辞命を出すことにし、増員をせずに一応現機構を維持することとなり、業務を遂行することとなり、しかし今後教育委員の業務を遂行することとなり、

## 追悼式典終る

喜郡町村会では、郡内戦没者の第一回合同追悼式典を、去る十一月二日午前十時から、田辺小学校講堂で執り行われました。この日中川町遺族会長、知事代理高田長代理高田府議並びに中西地事所長等多数の来賓と遺族代表約五百名が出席し、一同起立して国歌を唱へ、終つて北川郡町村会長が別冊の式辭を朗読の後、戦没者千六百柱に對し黙禱を捧げ、ついで大崎遺族会幹事を代表して、喜郡支部長の追悼の辭が述べられ、最後に遺族の奏曲とともに郡町村会長遺族代表、各種団体代表等の手によつて献花をされ、講堂正面に設けら

## 北川郡町村会長 式辭

天地清らかにして、山は紅葉の錦をかざり里は菊花の香りの高い好時節を、ここに、喜郡内八ヶ町村の戦没英霊千六百柱をお迎えして慰霊の式典を挙行致しました。多岐の来賓並び

## 無火災町への念願

これからの寒い季節になると、全国的に火事が多くなり、地震、雷、火事、親類と隣にも言いますが、一寸の過失から大損害を起すものとして、火災はどの火元の家は勿論のこと、類焼にあつた家族の惨状は、たとえようもありません。又家はばかりでなく、一本の樹木の不始末から山火事の起して、大切な幾百万円の資料を、あたらしく焼失してしまふこともあるので、

## 郷土を火災から守りましよう

郷土を火災から守りましよう。田辺町長 北川橋太郎。以上の方針を立てまして、その財源についてその筋に申請いたしました。処当局においても、至極適切な方策と認められまして、長期低利の借債（起債額百二十万円）が、決定されたのであります。よつて町議に専ら委員を作り、これを実現する運びになつて居るのであります。

## 昭和二十七年田辺町歳入歳出第二回追加更正予算四百六十六万一千円追加

第一項 町税	二、六〇〇、〇〇〇円
第二項 普通税	二、六〇〇、〇〇〇円
第三項 地方財政平衡交付金	八〇〇、〇〇〇円
第四項 国庫支出金	八〇〇、〇〇〇円
第五項 国庫負担金	五五〇、二二〇円
第六項 委託金	二八、三三九円
第七項 府支出金	八三、四五二円
第八項 雑収入	九三、二六三円

## 歳入

第一項 役場職員費	二二一、八〇〇円
第二項 警備費	六一、八〇〇円
第三項 警備費	五〇、〇〇〇円
第四項 警備費	一〇〇、〇〇〇円
第五項 警備費	九六、〇〇〇円
第六項 警備費	九一、五〇〇円
第七項 警備費	九一、五〇〇円
第八項 警備費	四一、五〇〇円
第九項 警備費	五三、〇〇〇円
第十項 警備費	三〇、〇〇〇円
第十一項 警備費	四八〇、〇〇〇円

## 歳出

第一項 小学校費	五八五、六〇〇円
第二項 中学校費	三五六、六〇〇円
第三項 社会教育費	九九、〇〇〇円
第四項 社会教育費	一三〇、〇〇〇円
第五項 社会教育費	三九二、六七〇円
第六項 社会教育費	二九二、六七〇円
第七項 社会教育費	一〇〇、〇〇〇円
第八項 社会教育費	一〇〇、〇〇〇円
第九項 社会教育費	一〇〇、〇〇〇円
第十項 社会教育費	一〇〇、〇〇〇円
第十一项 社会教育費	一〇〇、〇〇〇円

## 一家挙つて細かい注意を

この間の各選挙を通じて誰しも考へさせられたことは、静かなる家庭、府教委選挙に於ける目的を以て、各小中学校の生徒に、火の用心に關するボスター等を購買募集し、これを適切な機会に履着すること。第三には、年末その他必要なる時期には、消防団員の警戒を一層厳重にして貰ふこと。

## 町営住宅完成近づく

町営住宅敷地決定について、請負の入札も終り、落札者は三山木杉木組の手で、工事着々進捗し十二月月上旬には完成する運びとなり、就ては入居者を次の通り、募集決定することとなり、既に告示を終りました。

## この貼紙を見易い所へ

過ぎませぬから、現実の間題は、いかんして町民の皆さんに、是非共火災を起さないとの、かたい決心と細心の注意を以ていたたかくかにか在るのであります。そこで私は、消防団の幹部諸氏と協議を重ねまして、「火の用心」を赤刷りにした貼紙を配布し、これを「かまど」

## 一家挙つて細かい注意を

左の第二に、少年諸君に火災予防の思想を涵養する目的を以て、各小中学校の生徒に、火の用心に關するボスター等を購買募集し、これを適切な機会に履着すること。第三には、年末その他必要なる時期には、消防団員の警戒を一層厳重にして貰ふこと。

## 一家挙つて細かい注意を

この間の各選挙を通じて誰しも考へさせられたことは、静かなる家庭、府教委選挙に於ける目的を以て、各小中学校の生徒に、火の用心に關するボスター等を購買募集し、これを適切な機会に履着すること。第三には、年末その他必要なる時期には、消防団員の警戒を一層厳重にして貰ふこと。

## 町営住宅完成近づく

町営住宅敷地決定について、請負の入札も終り、落札者は三山木杉木組の手で、工事着々進捗し十二月月上旬には完成する運びとなり、就ては入居者を次の通り、募集決定することとなり、既に告示を終りました。

# 廿七年産米・供出割当決る!

本年産米の供出割当は、去る十一月十八日朝九時三十分から地方事務所会議室において開かれ、郡割当三二、九一九石、別割当各町(地区)別の割当が決定せられた。本町関係の割当量は次の通りでありました。(単位石、カ)

## 一部保有農家の保有量は「二合三勺」

昭和二十六年産米から問題となつて、一部保有農家の保有量については、一部保有農家から切実に増配を要求する声があり、町としましても出来るだけ皆様の声をその筋へ反映させて増配を努力をいたして、

年令別	一人一日当消費基準量(玄米換算)
〇才~五才	一九五瓦(一・三合)
五才~十才	二四五瓦(二・三合)
十才以上	三五六瓦(二・五合)
平均	二四五瓦(二・三合)

## 農林災害復旧事業の査定額決る

さきに本紙三号を以て水害、震災復旧計画について詳しくお知らせしましたがその後、町長並びに地元の関係者から鋭意その努力せられ、復旧補助の要請に努力せられ、結果、このほど農林関係の昭和二十七年発生災害復旧事業の査定額が、当初の申請通りそれぞれ決定されました。

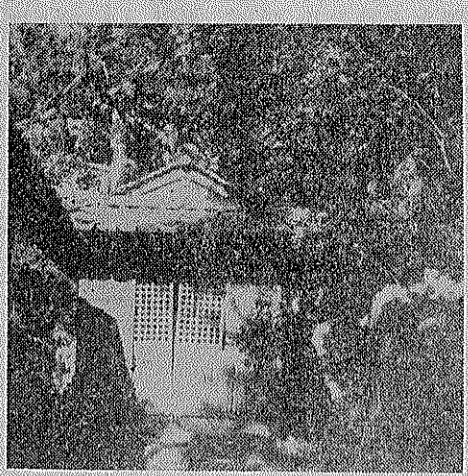
## 町消防施設は心細い 不備な点は「火の用心」で

竹村団長談

消防団の主たる任務は、申すまでもなく消防組織法によつて指示されておられ、火災を予防し、火災が起ると、火災を撲滅する事であり、我々の住宅が木と紙で出来て居る以上、大火災発生危険性は多分にあり、如何に防火思想が普及し、予防が完全に行はれても、火災が全くないとは言ふ事は限りません。火災撲滅の原動力は人と機械と水であり、

## 廿南備山を中心とするハイキングコースについて

真紅に燃える 桃淵 境 私たちハイカーの一行は名刹一休寺の景勝を満喫し、祖師堂や黙々寺跡なども巡覽して、いよいよ、虚空蔵谷へと行路を進めます。一休寺の所在する新部落の西方を、南から北へ流れる手原川の清い水音を聞きながら、北へゆく事一キロにして、このたび新しく設けられる省線大住駅に着きます。この附近一帯が有名な「大住桃」の産地で、陽春花のさかりには、起伏さまじく、変化ある丘陵地帯が、さまざまの色彩に埋められ、それが蒼蒼たる松の緑と相映じ、さらに手原川が木津川に合流する地域を、くぐり下り、昔話の武蔵桃淵も、はるかこれには及ばぬだろうと思はれる。



大住 虚空 談堂

この附近を「健康村」と呼ぶは、真に名実相かなつた名で、近頃建てられた町位です。 ゆくと、だんぐ、松の木が多くなり、春夏には鶯や時鳥、秋はもずの鳴き音を聞きながら、更に一キロ余り山を登れば、この谷間の中虚空蔵谷で、この谷間の中大い岩壁のかけに、虚空蔵堂とよんでいられるお堂があります。

## 納税 明るい田辺町建設のため理解と協力を

町民である。私達の大切な町です。それは、切な方も食物が血となつて血管のすすままで行きわたり、健全な体を作りあげよう、われわれの納めた税金は、われわれの福利増進のために使われて、結果われわれにかえつてくるわけでありませぬ。例えば町税によつて私達の小学校や中学校並びに消防が充実し、衛生設備が完備し、生活の困難な人々が救済され、災害は防がれ、産業は興り、この町が道路や橋がなると、方公共団体は、皆さん方の納めて頂く町税によつてその大部分を賄つて居るのであります。これが町制にちなみ、自治体としての運営が停頓、麻痺の苦境に追いやりられるわけでありませぬ。これは一家の経済におきましても同様なことです。つきましては滞納の税金に對し、目下督促状送附の準備中であり、明日と云わず、早からお納め下さいませぬ。お願いします。

## 土地の異動申告は 一ヶ月以内に登記所へ

家を新築し、又は取りこぼし増改築等をして、家の現況に異動を生じたときは、家屋台帳法の規定によつて、変更のあつた日から一ヶ月以内に、家屋の所在する市町村長を經由し、

て、所轄の登記所に申告をしなければならぬことになつて居ますが、大部分の方は法規不案内のためか、この手續を怠つておられる現状であります。かくては課税の際にも種々手違ひを生

も目下苦境にありまして、これが整理に全力を傾けています。何卒明るい田辺町の建設に、くれぐれもみなさん方の御理解ある御協力を切にお願ひいたします。なお町としましては田舎納税のために、最後のな処分を差控えて参つたのでありますが、納期限も既に経過して居ります。過年度の町税につきましても、滞納処分も又止むを得ない状態でありませぬ。この点特にお願ひいたす。万一納付困難、その他の事情がありまして、町長、助役がその事情聴取のため御面談いたします。早から役場までお出で願ひいたします。

## 御存じですか

次に本年三月三十一日に「租税特別措置法等の一部改正に関する」法律が公布され、昭和二十七年四月一日から昭和三十一年十二月三十一日までの間に、新築または増築した住宅専用家屋の登記税は、この期間内に行の千分の六の税率が、千分の一に減額される特典があります。この期間内には、大切な財産を確保される意味から、この期間中に是非登記手續を完了せられるようおすすめて致します。

この内何れか一つが、その機能を發揮出来ない時は、火魔の跳躍に委せざるを得ないことになりませぬ。最近各地の大火災の例を見ても、機械が足りなかつたり又折角あつても水がなかつたりして、その機能を十分に發揮出来なかつた事例が多くさんあります。そこで、我が田辺町の消防施設を振返つて見ます。心細い限りで、まず第一、云へるは人だけでは、いけません。機械と水は京都府の示して居る消防団設備基準に、是れ程現状であります。時代の進歩と共に我が田辺町は、田園都市化しつつあります。その結果人口の増加に正比例して、住宅は密集し、一つの火点は急速に拡がり、大火となる可能性は充分にあります。この大火災の予防のために理想的に考へますと、第一に、各

部室に一台のガソリンポンプと、それに必要な水利設備をする事。第二には本部に自動車ポンプを設置する事でありませぬ。然し本町には二十八の部室があり、現在は六台しかありませんので、新たに二台のカンクリンポンプを購入するだけでも田辺町は破産するでしょう。まづ空くじの百万円が一億に十枚も当たらなければ、いけません。然し、理想には程遠くとも、徐々にでも消防力の増強を計り、火災に備える必要があります。この見地から、今回低利資金の融資を得て二台のポンプを購入する事になり、その予算も先般の町会において決定を見たのであります。近く第三分団(草内)第四分団(三山木)に配置される事になりませぬ。

- 田辺町役職員名簿 (改選)
- 町長 由治郎委員長
  - 副町長 吉村文次 委員
  - 町議員 草内 奥西専太郎
  - 町議員 大住 藤田七三 辞任
  - 町議員 橋本 展蔵 同
  - 町議員 大住 惣次郎 連任
  - 町議員 小田 寿一 同
- 選管管理委員会 (改選)
- 町長 由治郎委員長
  - 町議員 吉村文次 委員
  - 町議員 草内 奥西専太郎
  - 町議員 大住 藤田七三 辞任
  - 町議員 橋本 展蔵 同
  - 町議員 大住 惣次郎 連任
  - 町議員 小田 寿一 同

題「選ばれて、色づいて」

天 色づいて老母も叩く秋の音 松井 安倉 天竜

評 忙しむ暇の秋、留守番を叩く蛙豆か、よそたか、静かなるさかりの農村情景を、しとて得てよし。

地 選ばれて和服で受ける花の東 松井 安倉 天竜

評 ミス日本の得意な顔。日本一の幸あれ人 色づいて母弁当をつくる空 松井 安倉 天竜

評 夕焼の空赤く、明日の旅行はお天を約束され、子供は円満な旅路へ母はせつせとユニツクに弁当をつめる、貧しいながらも楽しい家庭である。

佳 作

色づいて共学の花話生む 草内 出嶋 貞三

選ばれて良石の菊日和 大住 大久保保山

選ばれて今日国会の窓際る 田辺 小西孝太郎

評 現在で課税されるからです。すから一月一日現在で所有しているものは、他人に譲渡してもその年の四月一日から翌年の三月三十一日までの間の固定資産税について納税義務がある税になりませぬ。故に土地、家屋の売買の場合には、売主において固定資産税は売却者から所有した期間に於て負担するとか、或は何月何日以降は買主がこれを負担するとか云つたよう非契約をして置くか、或は固定資産税は売却の年度、

- 駐在巡查(更迭)
- 田辺 星野国造 警部補
  - 大住 中島貴義 巡查
  - 三山木 八幡地区界
  - 林五二 本署
  - 西村仁氏 本署
  - 都々城 本署
  - 木本義一 本署
  - 本署 それぞれ
  - 青年團長(更迭)
  - 大住 橋本 良三 辞任
  - 大住 橋本 稔 就任